

これまでに前立腺癌術後鼠径部ヘルニアに対して 腹腔鏡下鼠経ヘルニア根治術 を受けた患者さんへ 【診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属浦安病院消化器一般外科では「前立腺癌術後鼠径部ヘルニアに対する腹腔鏡下鼠経ヘルニア根治術の検討」という研究を行っております。この研究は、前立腺癌術後鼠径部ヘルニアに対する腹腔鏡下鼠経ヘルニア根治術の手術成績を調べることを主な目的としています。そのため、過去に前立腺癌術後鼠径部ヘルニアに対して、腹腔鏡下ヘルニア根治術を受けた患者さんのカルテの治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、前立腺癌術後鼠径部ヘルニアに対して腹腔鏡下ヘルニア根治術を受けた方です。

- ・利用させていただく検体はありません。
- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。
患者背景因子として年齢、性別、BMI、ASA分類、ヘルニア部位、ヘルニア分類、手術成績として手術時間、出血量、術中合併症有無、術後成績として術後有害事象（再発、慢性疼痛、鼠径部症状）の発生の有無。その他身体所見、手術所見

期間：西暦2013年2月1日～西暦2027年12月31日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 西暦2027年12月31日まで
- ・研究責任者 石崎 陽一

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属浦安病院 消化器一般外科

電話：047-353-3111

研究担当者：大内 昌和